

会長専決処分事項「シンボルマークの決定」について

1 選定概要

一般公募による応募作品 223 点から、有識者による「大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会シンボルマーク小委員会」による審査会を経て、杉山市郎（すぎやまいちろう）氏（千葉県在住）の作品を最優秀賞（シンボルマーク）に、他 5 作品を優秀賞に決定。

2 応募概況

応募総数 223 点（県内 87 点 県外 136 点）

なお、県内の岩谷堂高校、西和賀高校、不来方高校から団体応募があった。

3 公募・審査概要

(1) 募集期間 令和 2 年 8 月 7 日～令和 2 年 9 月 30 日

(2) 募集内容 県の PR キャラクター全国植樹祭用そばっちを使用し、岩手県開催の全国植樹祭を県内外に発信するにふさわしい作品を募集

(3) 審査日時 令和 2 年 11 月 17 日（火）9 時 30 分～11 時 15 分

(4) 審査委員 岩手県立大学名誉教授佐々木民夫委員長他 7 名（別表）

(5) 審査結果

○ 最優秀賞（シンボルマーク）

| 作品・応募者 | 選定理由 |
|---|--|
| <p>杉山 市郎 氏（千葉県）</p>  | <p>森をイメージした緑のキャラクターが笑顔でわんこきょうだいを包む様子は、親しみやすさと同時に、人と自然との共生を象徴し、大会テーマの「緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から」にも通じています。</p> <p>また、輪郭が県名の由来である三ツ石神社の石や岩手県の形にも似ているなど、岩手らしさも表現された、本県の大会にふさわしい作品として評価されました。</p> |

○ 優秀賞

| | | |
|--|---|--|
|  <p>黒田 富士雄 氏（静岡県）</p> |  <p>吉木 勇二 氏（兵庫県）</p> |  <p>木野田 博彦 氏（埼玉県）</p> |
|  <p>山口 大輔 氏（大阪府）</p> |  <p>小澤 壮斗 氏（山形県）</p> | |

(別表)

| 区分 | 所属名 | 職名 | 氏名 |
|------|----------------------------|-------------------|--------|
| 委員長 | 岩手県立大学 | 名誉教授 | 佐々木 民夫 |
| 副委員長 | 岩手大学教育学部美術教育科 | 教授 | 溝口 昭彦 |
| 委員 | 公益社団法人岩手県 緑化推進委員会 | 常務理事 | 赤澤 由明 |
| | 岩手県立産業技術短期大学校 産業デザイン科 | 主任講師 | 阿部 優子 |
| | オガグラフィックス (わんこきょうだい考案者) | 代表 | 小笠原 雄大 |
| | 杉本吉武図案室 | 代表 | 杉本 吉武 |
| | 岩手県教育委員会事務局 学校教育課 | 首席指導主事兼 義務教育課長 | 小野寺 哲男 |
| | 岩手県農林水産部 | 林務担当技監 | 橋本 卓博 |